

■第1回ワークショップの流れ・様子

第1回は、大口ふれあいセンター周辺に新庁舎が建設されることをイメージしながらまちを歩き、以前の町の様子や子どもの頃の思い出、また、普段から気になっている町の様子のことを話しながら歩きました。

その後、4つのグループに分かれ、ふれあいセンターやその周辺のよいところ、気になるところの意見を出し合い、これから先、どのようになつたらよいかを話し合いました。

また、グループごとの話し合いの内容は発表をし、全体でどのような意見や感想があったかを共有しました。たくさんの意見が活発に交わされました。



■新庁舎建設の敷地について

新庁舎建設の敷地は、現時点では以下の範囲（赤枠）を想定し、協議を進めています。

なお、青枠は敷地周辺の市有地を示しています。



■市民ワークショップの全4回のプログラム

回	テーマ（予定）	開催日	会場
第1回	こんな地区拠点にしたい	9月28日（土）	大口ふれあいセンター 1階和室
第2回	こんな施設（庁舎）にしたい	10月27日（日）	大口元気こころ館 多目的ホール
第3回	こんな施設配置にしたい	11月23日（土）	菱刈庁舎 3階大会議室
第4回	こんな施設の使い方をする	12月15日（日）	大口ふれあいセンター 3階多目的ホール

※2回目以降も紙面を通して、ワークショップの様子をお伝えします

◆ お問い合わせ先 ◆

伊佐市役所 財政課 庁舎建設推進係

〒895-2511 伊佐市大口里1888 番地 電話：0995-23-1311（内線 1147）

伊佐市の新庁舎建設に向けた



市民ワークショップ News 第1号



伊佐市の新庁舎建設に向けた市民ワークショップがはじまりました！

◆第1回ワークショップ◆

開催日：9月28日（土）  
開催時間：13：00～16：00  
開催場所：大口ふれあいセンター 1階和室

-----当日のプログラム-----

- ①開会
- ②新庁舎建設についての説明
- ③グループ分け
- ④大口ふれあいセンター周辺のまちあるき
- ⑤ワークショップ  
“よいところ”と“気になるところ”  
“どんな場所になつたらいいか（期待）”
- ⑥発表・まとめ
- ⑦閉会

伊佐市では新庁舎建設に向けた検討を進めています。新庁舎は、大口ふれあいセンター周辺にまちの活性化に寄与する複合施設として整備する予定です。

この新庁舎建設に伴い、市民の皆さんが自由に意見を交換し、アイデアや提案を出し合う全4回の市民ワークショップを開催しています。

■ワークショップとは？

参加者同士で様々な意見を出し合いながら、あるテーマについて語り合う場、手法のことです。

■どんな人が参加しているの？

参加を希望した市民や市内の高校生に加え、鹿児島大学との包括連携の一環として、理工学研究科の教員と学生も参加しています。

大口ふれあいセンター周辺を参加者全員で歩きました！

寺田病院  
ボークハイムB  
大口里  
大口歴史民俗鉄道記念資料館  
川添トーフ店  
なごみ  
丸屋旅館  
日高内科  
徳永毛糸店  
崎原種畜  
旅籠松栄館  
正一位稲荷大明神  
サザンパワージム  
3軒目  
増元精肉店  
稲荷町公民館  
マツモト写真館

車の往来が少ないので、ゆっくり散策しました

施設の駐車場はいつも多くの車が停まっています

中央公園はたくさんの子供たちが遊んでいました

まっすぐ一直線の道路。街路樹がきれいです

大口ふれあいセンターは駅舎跡に建設され、建物はSLの型を模しています

昔の商店街の話に興味津々でした

小さな段差は気になりませんが、広く歩きやすい歩道です

-----（赤色破線）：まちあるきルート-----

大口ふれあいセンター周辺の「よいところ」と「気になるところ」の意見を出し合い、その後、どんな場所になったらいいかを話し合いました！

※「●」は“よいところ”、「▲」は“気になるところ”として出された意見です。また、円の中にある言葉は、これから先、“こんな場所になったらいい！”と皆さんで共有された思いです。

【大口ふれあいセンター】

<施設全体>

- 街中で場所がわかりやすい
- 自転車通学生は利用しやすい
- 子どもが集まる場所になっている（場所がある）
- 集会施設がたくさんあって便利（電話予約もできる）
- 他校（共通の友だち）と触れ合える
- マルシェなどイベント利用ができる

- ▲子どもたちだけで立ち寄れる空間がほしい
- ▲街の端に位置するため地域に広げる工夫が必要

<スクエア>

- ふれあいセンターを出ると子どもたちの遊ぶ声が聞こえる
- ▲ふれあいセンター正面のスペース
- ▲スクエアの利用の仕方がわからない
- ▲モニュメント（四本の柱）

【中央公園】

- 公園のにぎわい
- 子どもが遊んでいる、活用されている、集まりやすい
- 中央公園を残して「コ」の字型に庁舎を配置することで老若男女の集会施設になりそう

- ▲敷地が狭い
- ▲公園がなくなると子どもたちの交流がなくなる

年代を問わず集える場所にしたい！

集う理由をつくることも大切！

時間を共有できる場所にしたい！

歩きたくなる場所にしたい！

安心安全な場所にしたい！

【大口ふれあいセンター】

<アトリウム>

- アトリウムが耐震基準に合っている

<スクエア>

- スクエアは広いので、安心して通れる

【中央公園】

- 子どもたちが安心して遊べる
- 大人の目が届く
- 周辺は車の通りが少ないのでよい

- ▲四方が道路に面していて危険
- ▲大口ふれあいセンターと中央公園の間の道路が狭い
- ▲公園から子どもの飛び出しがある
- ▲駐車場があり、車と子どもが近い
- ▲遊具と遊具の距離が近い

【施設周辺・商店街】

- 夜間は、明かりがあり散歩が出来る（防犯の役割）
- 交通量が少ない
- 道路が広く整備されている、安全面で確保されている
- 区画整理がされていてよい（道路）
- 道路がまっすぐ直線でよい
- 街路樹があるのがよい
- 歩きやすい

- ▲街路灯がついていない、夜が暗い町
- ▲駐車場が点在し、駐車場を探すため、歩行者が危険
- ▲小さな段差がある
- ▲トリコロール前の道路が狭い

集う

過ごす

安心安全

若者/学生が活躍できる場所にしたい！

まちの中心・目印にしたい！

にぎわい

【大口ふれあいセンター】

<施設全体>

- 雨の日も使える
- 無料で使える
- パブリックスペースとして価値がある
- 中高生が時間を共有できる図書館がある
- バスを待つ際に利用できる
- 施設がよい（図書館・空間・シルバーシヨップ・資料館）

- ▲無駄な空間が多い
- ▲圧迫感がある
- ▲大口ふれあいセンター入口と公園が遠いため一体で利用しにくい

<アトリウム>

- アトリウムは使いやすい

【中央公園】

- 気軽に来れる
- 学校帰りの学生が遊ぶ場所になっている
- 中央公園で遊び、ふれあいセンターの図書室で休む
- 中央公園がよい、公園の位置がよい（敷地内に公園がある）
- 遊具が多い

- ▲公園は残すべき
- ▲中央公園の代替えが近くにほしい
- ▲バスケットコートの寄付者の気持ちへの配慮、残したい

【施設周辺・商店街】

- ▲中高生が過ごせる場所が少ない
- ▲ふらっと気軽に入れる店が少ない

【施設周辺・商店街】

- 商店が集まり活気がある（お店がある、多彩な商業施設）
- 地域に愛されている店がある
- 音楽店（楽器店）がある
- 飲食店が繁盛している
- 病院が近くにある、たくさんある
- 交番、銀行が近くにある
- 大口ふれあいセンターのついでに商店街で買い物をしてもらえる
- 自転車で買い物できる
- 近くに車を止めて買い物できる
- 駐車場に困ったことがない
- バス停がある
- 改めて歩いてみて小さい頃の駅ある頃の市街地を思い出した（アイデンティティの復活を感じて嬉しい）

- ▲街の中心地なのに、なんか寂しい
- ▲歩行者が少ない
- ▲昔は人が集まる飲食店があった
- ▲シャッターが下りた店が目立つ、空き店舗が多い
- ▲空き地がある
- ▲きれいではないところがある
- ▲個性的な店がほしい
- ▲宿泊施設が少ない（昔は旅館がたくさんあった）
- ▲飲食店がまばらなので、「〇〇通り」を作りたい
- ▲車の駐車スペースが足りない（空きがない）
- ▲まちの昔の歴史をもっと知りたい

自由に過ごせる場所にしたい！

飲食店の集まる場所にしたい！

にぎわいのある場所にしたい！

